

図書館だより

八北のみなさん、1学期もあっという間に2ヵ月が過ぎました。
1年生の皆さんの楽しそうな様子を図書館で見かけて、私たち司書もほっこりしています。
今年も皆さんにもっともっと図書館を利用して頂けるように
本の紹介や展示をしますので、是非！足を運んでくださいね。

本屋大賞の受賞本を展示しています！

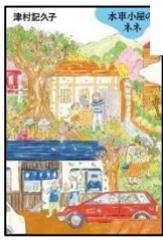


Q:そもそも本屋大賞って、なに？
A:日本国内の文学賞は、主催が出版社であったり、選考委員が作家が多い中、本屋大賞は2004年に設立された書店員の投票だけで選ばれる賞です。



宮島未奈著
『成瀬は天下を取りに行く』

各界からの絶賛の声続々、いまだかつてない青春小説！話題沸騰の圧巻のデビュー作



津村記久子著
『水車小屋のネネ』

「家出ようと思うんだけど一緒に来る？」身勝手な親から離れ姉妹で生きることを決めた二人



塩田武士著
『存在のすべてを』

前代未聞「二児同時誘拐事件」の真相に至る「虚実」の迷宮。その展開はさてどうなっていくのか。



夏川草介著
『スピノザの診察室』

現役医師でもある著者。テーマは終末期医療。勇気と誇りに溢れる医師と患者の姿が伝わる。



多崎礼著
『レーエンデ国物語』

家に縛られてきた貴族の娘ユリアは父と呪われた地・レーエンデに旅に出るが、様々な事のであ



川上未映子著
『黄色い家』

17歳の夏、親元を出て「黄色い家」に集まった少女たちはカード犯罪に手を染めていく。



青山美智子著
『リカバリー・カバヒコ』

ある公園にあるカバの遊具。自分の痛みがある部分と同じ部分のカバヒコをなでるとリカバリーされそうです。



凧良ゆう著
『星を編む』

昨年の本屋大賞受賞作の『汝、星のごとく』の続編。気になった二人の関係のその後。

9位 『ミステリクラブ』 知念実希人著



小学4年生の3人が所属するミステリクラブにクラス担任から事件を解決してほしいと依頼が

10位 『君が手にするはずだった黄金について』 小川哲著



主人公の「僕」は著者自身。エッセイなのかと混乱しそうになるがフィクションの連作短編集。



2020年からの受賞本は図書館入って右側の書架に展示しています！

“知らない”はもったいない！！

学習漫画コーナー



漫画はもはや娯楽だけではない！

漫画から新しい知識を得る、

教科書で触れた作品を改めて復習する、

ちょっと難しいなとつかみきれなかった要点を

イラストでつかむ、

といったように、漫画は一つの学習手段になりえます。

漫画で学ぶ、とても良きです。

教科書じゃ・・・小説じゃ・・・

なら一度漫画で学ぶ手段を選んでみませんか？

知らなかった、ではもったいない学習漫画が、

図書館にはたくさんあります！ぜひ活用してみてください。



皆さんの先輩方も、この漫画で
おおまかな歴史の流れを復習していました。



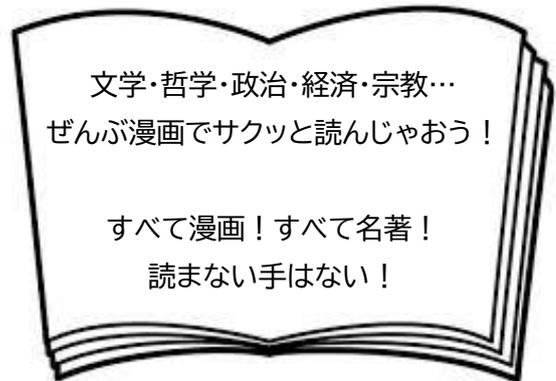
図書館入って右手柱に学習漫画コーナーあり！

今回紹介できていない漫画もたくさんあるので、一度見に来て下さい。

※貸出希望が複数名重なる場合があります。期限を守って返却してください！



—まんがで読破シリーズ—



文学・哲学・政治・経済・宗教・・・
ぜんぶ漫画でサクッと読んじゃおう！

すべて漫画！すべて名著！
読まない手はない！



人物伝もあるよ 

『あさきゆめみし』
源氏物語の現代版漫画

